The essentials of imaging

www.minolta.com

DiMAGE 7 アップグレードソフトウエア 使用説明書

9224-6766-61 X-A206

お買い上げありがとうございます。

ミノルタDiMAGE 7 アップグレードソフトウエアでお手持ちのDiMAGE 7をアップグレードすると、後継機種であるDiMAGE 7i 搭載機能の一部をお使いいただけるようになります。また一部の性能アップも可能です。

この使用説明書について

この使用説明書では、アップグレードソフトウエアによって追加・変更された機能についてのみ説明しています。DiMAGE 7 の使用説明書と合わせてお読みください。
アップグレード前のDiMAGE 7 からの変更点は、P.2～4にまとめて記載しています。詳しい説明については、それぞれの該当ページをお読みください。

目次

DiMAGE 7 からの変更点一覧

性能アップした機能

項目	内容	DiMAGE 7 使用説明書参照ページ	この使用説明書での参照ページ
オートフォーカス性能の改善	速度、AF検出レベルにおいて約1.5倍の性能アップを達成しました（向上レベルは被写体など条件による）。また動画中のコンティニュアスAF性能も向上しました。	—	—
画像の画質向上	カメラでの再生時や通信時の画像の画質が向上しました。	—	—

撮影モード

項目	内容	DiMAGE 7 使用説明書参照ページ	この使用説明書での参照ページ
リアルタイムヒストグラム（新機能）	表示切り替えボタンを押すと、撮影しようとしている画像のヒストグラムが表示されます。	37	5、6
クイックビュー	クイックビューでも再生モードと同様、拡大再生ができるようになりました。またヒストグラムでのコマの切り替えも可能になりました。	38	—
ファイルサイズと撮影画像数	ファイルサイズと撮影画像数が変わりました。	51 82	7
Mモード撮影	画面が暗くて被写体の識別ができない場合、ファインダー／液晶モニターの画像のみ明るくすることができるようになりました。	58	7
ドライブモード	電源をOFFにしても、ドライブモードは保持されるようになりました（セルフタイマー撮影、インターバル撮影を除く）。	60	—
連続撮影	連続撮影の速度が速くなりました。また連続撮影できる枚数が変わりました。	60	8
デジタルエフェクトブラケット撮影	ブラケット段数設定のメニュー内での位置が、「応用1」→「基本」に変わりました。（よって、DiMAGE 7使用説明書P.65の2の「応用1」を選ぶ操作は不要です。）	64	—
インターバル動画（新機能）	インターバル撮影する画像を動画にすることができます。毎秒4コマの速度で再生されます。	—	8
ウルトラハイスピード連続撮影（新機能）	毎秒約5コマの高速連続撮影が可能になりました（画像サイズは1280×960に固定）	—	9
ウルトラハイスピード連続撮影動画（新機能）	ウルトラハイスピード連続撮影する画像を動画にすることができます。毎秒5コマの速度で再生されます。	—	10
マニュアルフォーカス	パワーセーブが作動しても、ズームしない限りピント位置は保持されるようになりました。	80	—
バルブ撮影	バルブ撮影後は、ノイズ軽減処理のため、バルブ撮影時間とほぼ同じ間液晶モニター／ファインダーが暗くなります。その間は撮影できません。	84	—

撮影モード（続き）

項目	内容	DiMAGE 7 使用説明書 参照ページ	この使用 説明書での 参照ページ
調光補正	メニューによる操作でなく、デジタルエフェクトレバーとボタンによる操作になりました。	94	11
調光モード	内蔵フラッシュのマニュアル発光が追加されました。（新機能）	96	12
写し込み	カタカナと欧州特殊文字（一部）が追加されました。	108	13
アフタービュー	アフタービュー中に表示切り替えボタンを押すと、上下のバー（説明文）を消すことができます。もう一度押すと再び表示されます。	112	—
シャッターボタンによるピントと露出の固定	1コマ撮影時、撮影後もシャッターボタンから指を離さずにそのまま半押し状態まで戻すと、ピント位置と露出（シャッター速度と絞り値も含む）を固定したまま次の撮影ができます。	—	—

再生モード

項目	内容	DiMAGE 7 使用説明書 参照ページ	この使用 説明書での 参照ページ
ヒストグラム表示	ヒストグラム表示のままでも、十字キーの左右によりコマの切り替えが可能になりました。	117	—
拡大再生	倍率が0.4倍ごとになり、十字キーの上下による操作になりました。	120	14
アップグレード前のDiMAGE 7 での再生	アップグレード後のDiMAGE 7で撮影した画像は、アップグレード前のDiMAGE 7では正しく再生できません。	—	—

動画モード

項目	内容	DiMAGE 7 使用説明書 参照ページ	この使用 説明書での 参照ページ
ナイトムービー（新機能）	暗い場所でも被写体が見やすい動画撮影ができます（モノクロになります）。ON／OFFの切り替えもできます。	—	15
動画モード	液晶モニター／ファインダーおよび上面データパネルの表示が一部変更されました。	—	15
動画ファイル形式	Motion JPEG（AVI）形式が、Motion JPEG（MOV）形式になりました。パソコンでの再生は同じソフトでできます。	83 151	—

セットアップモード

項目	内容	DiMAGE 7 使用説明書 参照ページ	この使用 説明書での 参照ページ
フォルダ構成	撮影した画像の入るフォルダ名が、"xxxMLT03" から "xxxMLT14" になりました。（xxxはフォルダの通し番号、下2桁の03はアップグレード前のDiMAGE 7、14はアップグレード後のDiMAGE 7を表す）	151 152	—
日付形式フォルダ（新機能）	画像を日付別のフォルダに分けて、保存や再生を行なうことができます。	—	16

セットアップモード（続き）

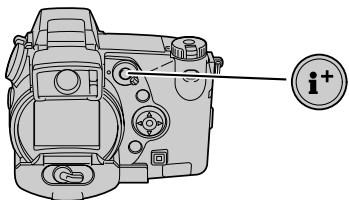
項目	内容	DiMAGE 7 使用説明書 参照ページ	この使用 説明書での 参照ページ
画面表示モードの選択（新機能）	方眼・目盛り線など、撮影モード時に表示切り替えボタンによって切り替えられる画面を変更することができます。	—	17
ダイレクトマニュアルフォーカス（新機能）	オートフォーカスでピントを合わせた後、手動でピントの微調整ができるようになりました。	—	18

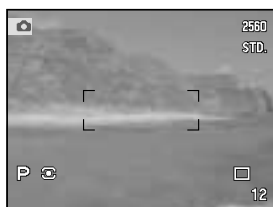
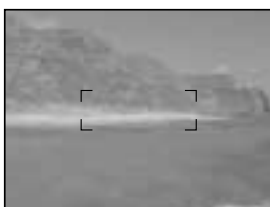
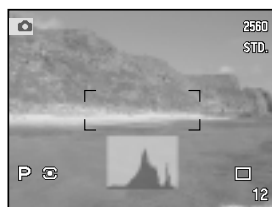
通信モード

USB接続対応OS	以下のOSでもUSB接続が可能です（USBマスストレージ対応）。 Windows XP Mac OS 9.1～9.2.2、Mac OS X 10.1～10.1.5	163	—
DiMAGE Image Viewer Utility	アップグレード後のDiMAGE 7で撮影した画像は、DiMAGE Image Viewer Utility 1.11またはそれ以前のバージョンでは正しく再生・保存ができません。 DiMAGE Image Viewer Utility 1.20をインストールするか、DiMAGE Viewerをお使いください。一般的な画像表示ソフトで開けることもできます。	169	—
画像送信用データカード型PHS	P-in Comp@ct と DF56CF に加え、以下の製品も使用することができます。 NTT DoCoMo　P-in m@ster、P-in memory DDI POCKET　AirH" Card petit [RH2000] AirH" Card petit [CFE-02] C@rdH" 64 petit [CFE-01] C@rdH" 64 petit [CFE-01/TD] ※AirH"はDDIポケットの64k PIAFS方式に対応、32kパケット方式やフレックスチェンジには対応していません。	174	—

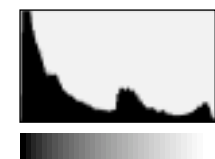
その他

メニュー設定での十字キー	メニュー設定中、十字キーで上下および左右に一気に移動できるようになりました。（例：一番下の項目を選択中に十字キーの下を押すと、一番上に移動します。）	—	—
Exif Tag情報	以下の項目が追加されます。 撮影条件（撮影輝度、光源、デジタルズーム倍率、撮影シーンタイプ、彩度、コントラスト、シャープネス等）、Exifバージョン等	207	—
PCフラッシュアダプター PCT-100	PCフラッシュアダプターに付属のCD-ROMを使ってファームウエアをアップデートする必要はありません。	—	—

リアルタイムヒストグラム

表示切り替えボタンを押すと画面が切り替わりますが、その中にリアルタイムヒストグラム（今現在画面に表示されている画像のヒストグラムを表示）が加わりました。

※ヒストグラムについて →次ページ

- 警告表示（赤色の表示）は、「表示なし」以外のすべての画面で現れます。
- この4種類以外に、方眼、目盛線合わせて計6種類の画面表示が可能です。表示切り替えボタンを押すごとにどの画面が切り替わるかを自由に選ぶことができます。→本使用説明書 P.17

- 暗いところでも液晶モニターがよく見えるように、一定以下の暗さになるとモニターが自動的に白黒表示になります（モニター自動感度アップ機能）。撮影される画像には影響ありません。

ヒストグラムについて

このカメラのヒストグラム（輝度分布）では、どの明るさの画素がどれだけ存在するかを知ることができます。ヒストグラムの横軸が明るさ（左端が黒、右端が白）、縦軸が画素数を表します。露出補正をかけると、ヒストグラムもそれに応じて変化します。下はその一例です。

＋側に露出補正をかける

＋側に露出補正をかけると画面全体が明るくなるので、ヒストグラムが全体に明るい方（右側）にずれます。－側だと逆にずれます。

ヒストグラムの左右両端には、白または黒100%のデータ*しか存在しません。よって後でパソコンに取り込んで補正しても、つぶれた部分の再現は不可能だということになります。撮影前にヒストグラムを確認することにより、このような画像の状態を前もって知ることができます。

*正確にはカラー画像の場合RGBで表されるので、白はR255、G255、B255、黒はR0、G0、B0

- リアルタイムヒストグラムは、その時に液晶モニター／ファインダーに表示されている画像（ライブビュー画像）のヒストグラムを表します。よって、ライブビュー画像と撮影される画像の明るさが異なる場合（フラッシュ発光時、自動感度アップ機能により暗中でモニターが自動的に白黒になっている時、MモードでMの色が赤くなっている時（本使用説明書P.7））は、撮影後にヒストグラムを確認してください。
- 被写体の状況や画像処理により、リアルタイムヒストグラムと後のヒストグラムに若干の差が生じることがあります。

ファイルサイズと撮影画像数

アップグレード後は、おおよそのファイルサイズと撮影画像数は以下の通りになります。
● 下記の値は被写体によって異なるため、あくまでも目安とお考えください。

ファイルサイズ

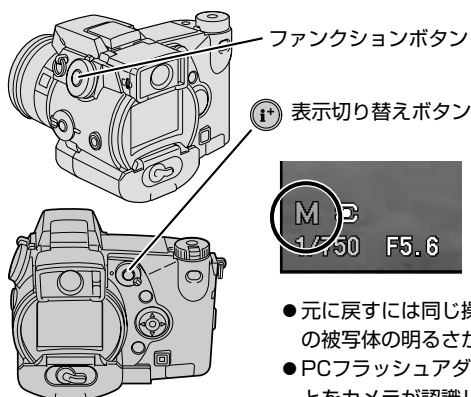
	2560x1920	1600x1200	1280x960	640x480
エコノミー	約670KB	約390KB	約300KB	約160KB
スタンダード	約1.1MB	約620KB	約420KB	約200KB
ファイン	約2.1MB	約1.0MB	約680KB	約280KB
スーパーファイン	約14.2MB	約5.6MB	約3.6MB	約1.0MB
RAW	約9.6MB	—	—	—
動画	約225KB／秒			

16MB CFカード使用時の撮影画像数

	2560x1920	1600x1200	1280x960	640x480
エコノミー	約17コマ	約37コマ	約48コマ	約83コマ
スタンダード	約10コマ	約24コマ	約34コマ	約67コマ
ファイン	約6コマ	約14コマ	約22コマ	約50コマ
スーパーファイン	約1コマ	約2コマ	約4コマ	約15コマ
RAW	約1コマ	—	—	—
動画	約73秒			

Mモード（マニュアルモード）撮影

Mモードでフラッシュが発光しない場合は、設定されたシャッター速度と絞り値に応じて画面の明るさが変化します。撮影される画像の明るさを前もって確認することができます。
フラッシュが発光する場合は、被写体が確認できるよう自動的に画面が明るくなります。実際に撮影される画像と画面の明るさが異なるので、撮影前のリアルタイムヒストグラム表示（本使用説明書P.5）は使えません。

ファンクションボタン

表示切り替えボタン

アップグレード後は、フラッシュを使用せず画面が暗くて被写体の確認が難しい場合でも、ファンクションボタンを押したまま表示切り替えボタンを押すと画面が明るくなり、被写体を容易に確認することができるようになりました。
液晶モニター／ファインダー左下のMが赤くなってお知らせします。

● 元に戻すには同じ操作を繰り返してください。そのままにしておくと実際の被写体の明るさがモニターに反映されません。
● PCフラッシュアダプターPCT-100使用時には、フラッシュが発光することをカメラが認識しないため、同じく被写体の確認が難しいことがあります。その場合もこの方法は有効です。

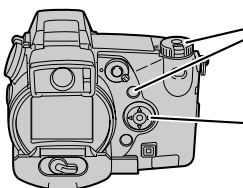
連続撮影

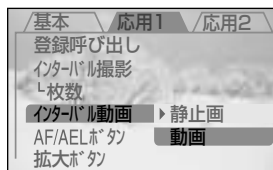
アップグレード後は、連続撮影の速度が最高毎秒約1.1コマから最高毎秒約1.5コマになります。

また、連続撮影の枚数の上限は以下の通りです。
● 下記の値は画像サイズや画質、被写体によって異なるので、あくまでも目安とお考えください。

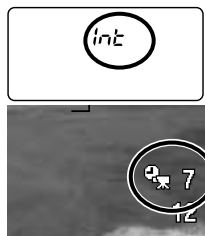
	2560x1920	1600x1200	1280x960	640x480
エコノミー	11	18	23	42
スタンダード	7	12	17	34
ファイン	5	8	11	25

インターバル動画

インターバル撮影（DiMAGE 7 使用説明書 P.66）する画像を動画にすることができます。再生時には1秒間に4コマの速度で再生されます。花の開花など、ゆっくり変化するものを時間を短縮して見るのに便利です。
● インターバル動画を設定しておけば、動画のみが作成されます。静止画は残りません。

1. 撮影モード位置で、メニューボタンを押します。

2.「応用1」→「インターバル動画」→「動画」を選択、実行ボタンで決定します。

※メニュー設定方法について →本使用説明書P.19

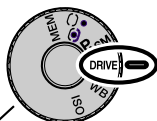
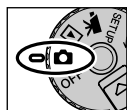
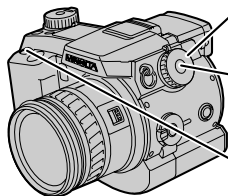
撮影方法

通常のインターバル撮影と同様、撮影間隔と枚数を設定後、インターバル撮影 Int を選んで撮影してください。→DiMAGE 7 使用説明書P.66～69
● 液晶モニター／ファインダーのの右の数字は、撮影枚数を表します。
● スーパーファイン（TIFF）画像とRAW画像では、インターバル動画撮影はできません。（後からインターバル動画を選択すると、画質は自動的にスタンダードになります。）

再生方法

通常の動画再生と同様、画像を選択後、十字キー中央の実行ボタンで再生を開始してください。
● 1秒間に4コマの速度で再生されます。
● 再生を途中で終了するときは、十字キーの下側を押してください。
● 画像サイズが2560×1920または1600×1200の動画をパソコンで再生した場合、パソコンの処理能力によっては、すべての画面が再生されないことがあります。

ウルトラハイスピード（UHS※）連続撮影

シャッターボタンを押し続けている間、毎秒約5コマの速度で連続撮影ができます。画像サイズは1280×960画素に固定されます（デジタルズーム時は640×480画素）。

※UHS＝Ultra High Speed（ウルトラハイスピード）の略

1. 撮影モード位置で、ファンクションダイヤルを回してDRIVEを選びます。

2. ファンクションボタンを押しながらダイヤルを回して、UHSと□（上面データパネル）または□（液晶モニター／ファインダー）を選びます。

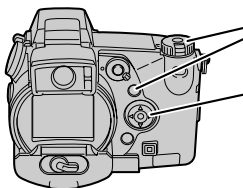
UHS連続撮影では、すべての画像データをいったんカメラ内のメモリに蓄積し、撮影完了後にデータをまとめてカードに書き込み（記録）します。よって、

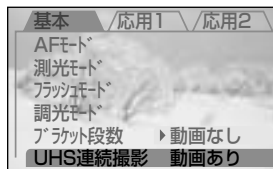
- 撮影後、カードに書き込む時間が必要です。書き込み中は液晶モニター／ファインダーは消灯します。
- カメラ内のメモリには限りがあるため、連続撮影できる枚数には上限があります（右図参照）。これらの値は画質や被写体によって異なるので、あくまでも目安とお考えください。

	画像サイズ	
	1280×960	640×480
エコノミー	40	80
スタンダード	32	70
ファイン	16	41

- フラッシュ撮影はできません（内蔵フラッシュを上げていても発光しません）。
- スーパーファイン（TIFF）画像とRAW画像では、連続撮影はできません。（後から連続撮影を選択すると画質は自動的にスタンダードになります。）
- ピント位置と露出は1コマ目で固定されます。
- デジタル撮影シーンセレクターでの撮影はできません。
- 低速のシャッター速度での撮影はできません。SモードやMモードで1/8秒より低速側のシャッター速度に設定していた場合、自動的に1/8秒に変更されます。
- 電池の容量が少ないとき（□が点灯している場合）は、UHS連続撮影はできません（シャッターは切れません）。
- UHS連続撮影の場合、他の撮影画像と比べると画質がやや劣化することがあります。
- 強い逆光下で撮影した場合、スミア（縦に伸びる光の帯）が発生したり、画面の一部が黒くつぶれたりすることがあります。これらの現象は液晶モニター／ファインダーで確認できるので、そのような場合はレンズフードを使用するか、絞りを絞って撮影してください。
- 静止画だけでなく、動画も同時に残すことができます。→本使用説明書P.10

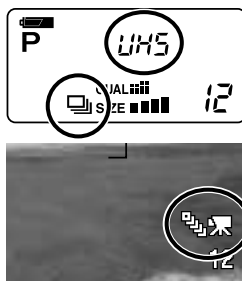
ウルトラハイスピード（UHS）連続撮影動画

ウルトラハイスピード（UHS）連続撮影（本使用説明書P.9）された画像は静止画で記録されますが、静止画と同時に動画を作成することもできます。動画再生時には1秒間に5コマの速度で再生されるので、被写体の動きと同じ速度で再生することができます。

1.撮影モード位置📷で、メニューボタンを押します。

2.「基本」→「UHS連続撮影」→「動画あり」を選択、実行ボタンで決定します。

※メニュー設定方法について →本使用説明書P.19

撮影方法

通常のUHS連続撮影と同様、UHSまたは🎞を選んで撮影してください。→本使用説明書P.9

- 画像サイズは、静止画は1280×960画素（デジタルズーム時は640×480画素）、動画は640×480画素に固定されます。変更はできません。
- スーパーファイン（TIFF）画像とRAW画像では、UHS連続撮影動画はできません。（後からUHS連続撮影動画を選択すると、画質は自動的にスタンダードになります。）
- 電池の容量が少ないとき（🔋が点灯している場合）は、UHS連続撮影はできません（シャッターは切れません）。

再生方法

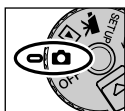
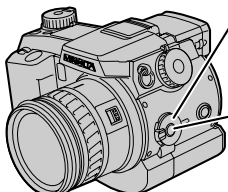
一連の静止画の後に動画が保存されます。ファイル番号も別に作成されます。

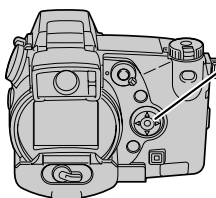
静止画の再生は通常の再生と同様です。

動画は通常の動画再生と同様、画像を選択後、十字キー中央の実行ボタンで再生を開始してください。

- 1秒間に5コマの速度で再生されます。
- 再生を途中で終了するときは、十字キーの下側を押してください。

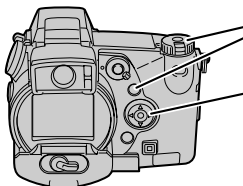
調光補正

調光補正（DiMAGE 7使用説明書P.94）の設定方法がメニューでなく、露出補正と同じデジタルエフェクトレバーとボタンによる設定になりました。操作方法は以下の通りです。

1. 撮影モード位置で、デジタルエフェクトレバーを回して AV を選びます。

2. デジタルエフェクトボタンを押したまま、十字キーの上下で希望の設定を選びます。

- 0以外に設定すると、設定後、上面データパネルには が、液晶モニター／ファインダーには と数値が表示されます。

- 露出補正など調光補正以外のデジタルエフェクトコントロールは、十字キー上下でなくダイヤルで操作します（アップグレード前と変わりません）。

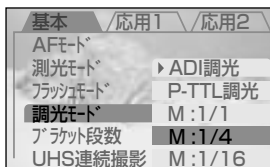
調光モード

フラッシュの調光モードを、ADI調光、P-TTL調光、マニュアル発光のいずれかに設定することができます。

ADI = Advanced Distance Integrationの略
P-TTL = Pre-flash-Through The Lensの略

1.撮影モード位置📷で、メニューボタンを押します。

2.「基本」→「調光モード」から希望の設定を選択、実行ボタンで決定します。

※メニュー設定方法について →本使用説明書P.19

● マニュアル発光の場合は、液晶モニター／ファインダー内ではMと発光量で表示されます。
● ADI調光、P-TTL調光については、DiMAGE 7使用説明書P.97をご覧ください。

マニュアル発光

ADI調光やP-TTL調光では、被写体が適正露出になるようにフラッシュの発光量が自動的に調整されますが、マニュアル発光にすると、被写体の明るさに関係なく、常に一定の発光量を得ることができます（内蔵フラッシュでのみ可能）。
発光量は右の3つから選択することができます。プリ発光が行われないので、シャッターレリーズまでのタイムラグを短くしたい場合や、日中シンクロ撮影*などの補助フラッシュ、スレーブフラッシュ撮影**での信号光としてお使いください。

発光量	ｶﾞｲﾄﾞﾅﾝﾊﾞｰ (ISO 100、m)
1/1	約8
1/4	約4
1/16	約2

*日中シンクロ撮影 = 昼間の撮影で、太陽光を主としながら補助光としてフラッシュを発光させる撮影。
**スレーブフラッシュ撮影 = 市販のスレーブユニットを使用、内蔵フラッシュ等を信号光として、他のストロボを発光させる撮影。

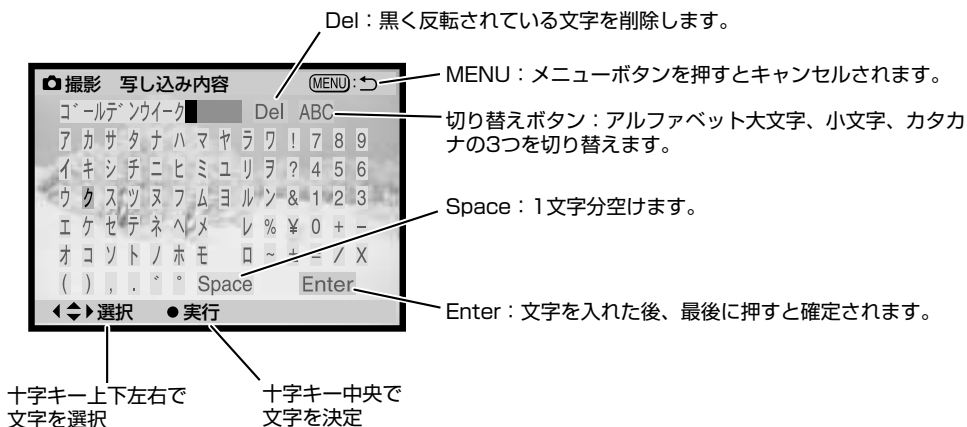
写し込み

写し込み文字に英数字と記号だけでなく、カタカナと一部欧州特殊文字が追加されました。
- 写し込み文字数は変わりません（文字：最大16文字、文字＋通し番号：最大10文字＋5桁の通し番号）。

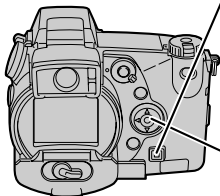
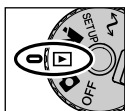
写し込みの文字を設定する

「文字」または「文字＋通し番号」を選んで十字キー中央の実行ボタンを押すと（DiMAGE 7使用説明書P.109～110）、アルファベット（大文字）と数字の一覧が表示されます。十字キーで切り替えボタンを選んで中央の実行ボタンを押し、希望の文字の種類を選びます。

- 切り替えボタンを押すたびに、アルファベット（大文字）→ アルファベット（小文字）→ カタカナ、の順に切り替わります。
- 文字の種類の切り替え以外の操作方法（文字の削除や上書き等）は、DiMAGE 7使用説明書P.110に記載されている通りです。

十字キーの上下左右で文字を選択、中央の実行ボタンで確定します。

- 促音（ッ）、拗音（ャュョ）等の小さい文字は入りません。
- 入力の途中でも、切り替えボタン（ABC、abc、JPNのいずれか）を押すと文字の種類を切り替えることができます。
- 文字を入れ終わると、「Enter」を選んで実行ボタンを押すと確定されます。

拡大再生

再生モードおよびクイックビュー中に、画像の一部を拡大することができます。

1. 再生モード位置またはクイックビュー中に、拡大ボタンを押します。

- 画像が2倍に拡大されます。
- スーパーファイン（TIFF）画像、RAW画像および動画は拡大再生できません。

2. 十字キー中央の実行ボタンで、ズーム画面と移動画面を切り替えます。

- ズーム画面ではX2.0等の倍率が、移動画面では上下左右の△が青くなります。
- 実行ボタンを押すたびにこれらの画面が切り替わります。

ズーム画面

ズーム画面では、十字キーの上下で倍率を選ぶことができます。

- 2倍〜4倍の範囲内で、0.4倍ごとに倍率が選択できます（画像サイズ640×480時には2倍のみ）。押し続けると早送りされます。

移動画面

移動画面では、十字キーの上下左右で表示エリアを移動させることができます。

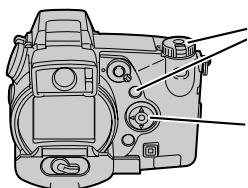
3. もう一度拡大ボタンを押すと、通常の1コマ再生に戻ります。

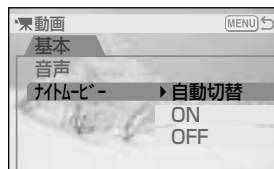
- 表示切り替えボタン（i+）を押しても戻ります。

- アクセスランプが点灯している間は、拡大再生はできません。

ナイトムービー

暗い場所で動画撮影を行なうと、通常のカラーモードだと被写体が見えにくくなります。このような場合は自動的にモノクロの動画撮影（ナイトムービー）となり、暗い場所でも比較的被写体を見やすくして撮影できるようになりました。初期設定では通常動画とナイトムービーが明るさに応じて自動的に切り替わりますが、意図的に切り替えることもできます。

●静止画でのカラーモードとは連動していません。

1.動画撮影モード位置で、メニューボタンを押します。

2.「ナイトムービー」から希望の設定を選択、実行ボタンで決定します。

※メニュー設定方法について →本使用説明書P.19

通常動画／ナイトムービー自動切り替え

明るい場所では通常の動画撮影ですが、暗い場所で撮影を開始すると自動的にナイトムービーとなり、被写体がモノクロで見えやすく記録されます。

●ナイトムービーではカラー画像がモノクロ画像に変わるだけで、それ以外の条件（撮影方法、再生方法、ファイルサイズ等）は通常の動画と同じです。

●インターバル動画およびウルトラハイスピード（UHS）連続撮影動画では、ナイトムービーにはなりません。

ナイトムービーON

常にナイトムービーの状態になります。暗い場所での撮影が多い場合に便利です。

●明るい場所では明るい部分が白く飛びます。自動切り替えまたはOFFにすることをおすすめします。

ナイトムービーOFF

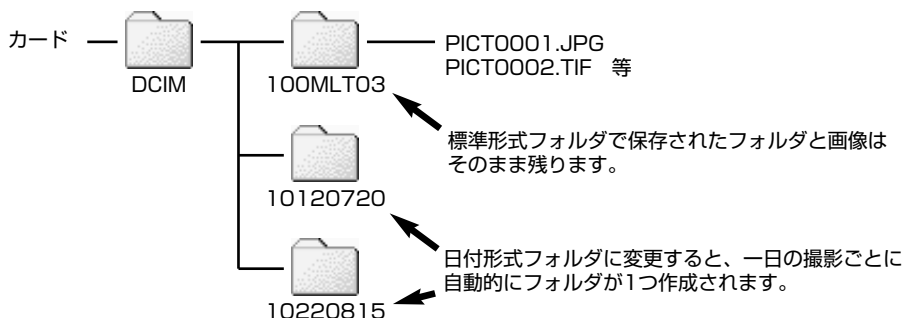
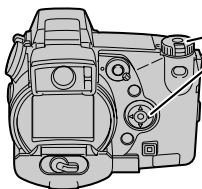
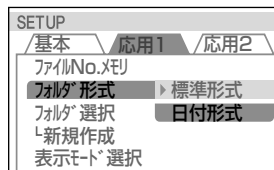
ナイトムービーにはなりません。常にカラーで撮影したい場合にお使いください。

動画モードでの表示について

●動画モードでのコンティニュアスAF性能を向上させたため、ピント位置は画面中心部のみになります。フォーカスフレームは＋で表されます。フレックスフォーカスポイントは機能しません。

●動画撮影中はナイトムービーのON／OFFにかかわらず、上面データパネルに「rEC」が表示されます。

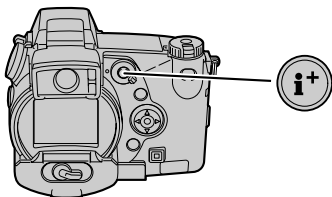
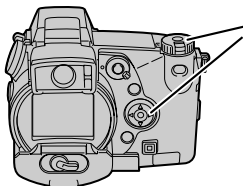
日付形式フォルダ

初期設定は標準形式フォルダで、撮影された画像は "100MLT14" 等のフォルダに入ります（DiMAGE 7使用説明書P.151）。このフォルダを日付形式に変更し、日付別のフォルダに分けて保存や再生を行なうことができます。

フォルダを日付形式に変更すると、フォルダ名は以下の通りに表されます。

セットアップモード位置で、「応用1」→「フォルダ形式」→「日付形式」を選択、実行ボタンで決定します。

※メニュー設定方法について →本使用説明書P.19

● 初期設定では、日付が変わってフォルダが変わるたびに、中のファイル番号はPICT0001に戻ります。通し番号にするには、ファイルNo.メモリを「する」に設定してください。→DiMAGE 7使用説明書P.155

日付形式フォルダにした場合の再生について

再生はフォルダ単位で行われます。すなわち、今日1枚でも撮影して今日の日付のフォルダが作成されていれば、そのままだと再生も今日撮影した分しか再生できません。昨日までに撮影した画像を見る場合は、フォルダ選択で見たい日のフォルダを選択してから再生してください。
→DiMAGE 7使用説明書P.154

画面表示モードの選択

撮影モード時 に表示切り替えボタンによって切り替えられる画面（本使用説明書P.5）を変更することができます。6種類の画面表示の中から1〜6個を自由に指定できます。撮影モード時 には、表示切り替えボタンを押すたびに☑の付いた表示が順に切り替わります。

1. セットアップモード位置で、「応用1」→「表示モード選択」を選択します。

基本	応用1	応用2
ﾌｧｲﾙNo.ﾒﾓﾘ	☑撮影ﾃﾞｰﾀあり	
ﾌｫﾙﾀﾞ形式	☑ﾌｫｰｶｽﾌﾚｰﾑのみ	
ﾌｫﾙﾀﾞ選択	☑ﾋｽﾄｸﾞﾗﾑ	
└新規作成	□方眼	
表示ﾓｰﾄﾞ選択	□目盛線	
DMF	☑表示なし	

2. 十字キーで希望の設定を選びます。

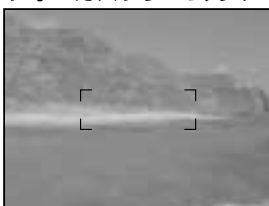
- 表示切り替えボタンを押すたびに現れる画面には☑が付いています。上下で変更したい画面を指定し、右側を押して☑の有無を切り替えます。

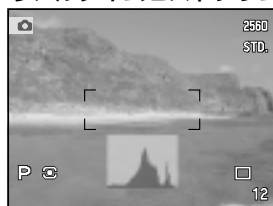
3. 十字キー中央の実行ボタンで決定します。

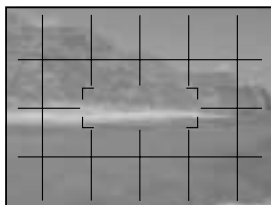
※メニュー設定方法について →本使用説明書P.19

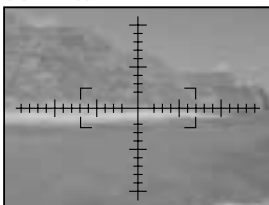
撮影データあり

撮影データとフォーカスフレームが表示されます。

フォーカスフレームのみ

フォーカスフレームだけが表示されます。

リアルタイムヒストグラム

撮影データと同時に現在のヒストグラムも表示されます。

方眼

構図を決める際の水平線や垂直線を知ることができます。

目盛り線

構図を決める際に大きさのバランスを取ることができます。

表示なし

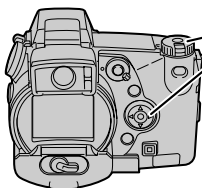
撮影画像のみが表示されます。

- 警告表示（赤色の表示）は、「表示なし」以外のすべての画面で現れます。
- 撮影前のリアルタイムヒストグラムは、フラッシュが発光しない場合にのみ有効です。フラッシュを発光させる場合は、撮影後、再生モードのヒストグラムで確認してください。

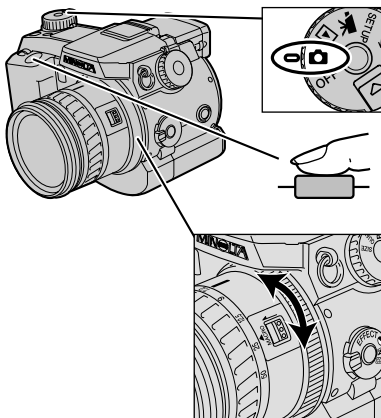
※ヒストグラムの詳細について →本使用説明書P.6

ダイレクトマニュアルフォーカス（DMF）

オートフォーカスでピントを合わせた後、手動でピントの微調整ができます。マクロ撮影時などで意図したものとは違う被写体にピントが合った場合など、オートフォーカスのままでピント位置の変更を行なうことができます。

DMF ＝ Direct Manual Focus（ダイレクトマニュアルフォーカス）の略

セットアップモード位置で、「応用1」→「DMF」→「あり」を選択、実行ボタンで決定します。

※メニュー設定方法について →本使用説明書P.19

撮影方法

1. 撮影モード位置で、シャッターボタンを半押ししてピントを合わせます。

● 液晶モニター／ファインダー内にDMFが点灯します。

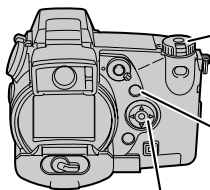
2. シャッターボタンを半押ししたまま、フォーカスリングを回します。

● 現在のピント位置までの距離が目安として表示されます。∞は無限遠を表します。

3. そのままシャッターボタンを押し込んで撮影します。

● シャッターボタンから指を離すと、次にシャッターボタンを半押しした時に再度ピント合わせが行われます。
● シャッターボタンを押さなくても、AF/AEロックボタンの機能を「押す間AF/AEL」または「再押しAF/AEL」にして機能させている間（DiMAGE 7使用説明書P.103）もDMFを行なうことができます。「再押しAF／AEL」だとリングを回すときにボタンを押し続ける必要がないので便利です。
● マニュアルフォーカス用のピント確認（DiMAGE 7使用説明書P.105）も行なうことができます。

メニュー設定方法

メニューで設定できる機能は多数ありますが、基本的な操作方法は同じです。

1.メインスイッチ／モード切り替えダイヤルで希望のモードを設定します。

- モードによりメニューの内容は異なります。

2.メニューボタンを押します。

- メニュー画面が現れます。
- セットアップモード・通信モードでは、メニューボタンを押す必要はありません。

3.十字キーの左右で、「基本」「応用1」「応用2」のいずれかを選びます。

3.十字キーの上下で、希望の項目を選びます。

4.十字キーの右側で、設定内容を表示させます。

5.十字キーの上下で、希望の設定を選びます。

6.十字キー中央の実行ボタンを押して決定します。

- 設定後、撮影モード・再生モード・動画撮影モードでは、メニューボタンを押すとメニューが消え、元の画面に戻ります。

メニュー一覧

（グレー網掛け）はアップグレードにて変更された箇所、○印は初期設定値、☆印はプログラムセットボタンで戻る設定値です。

撮影モード時のメニュー

→DiMAGE 7 使用説明書P.87

タブ	項目	設定
基本	AFモード	○☆ワンショットAF、コンティニュアスAF
	測光モード	○☆多分割測光、中央重点的平均測光、スポット測光
	フラッシュモード	○（☆）通常発光、（☆）赤目軽減発光、後幕シンクロ、
	調光モード	○☆ADI調光、P-TTL調光、マニュアル発光（1/1、1/4、1/16）
	ブラケット段数	○0.3段、0.5段、1.0段
	UHS連続撮影	○動画なし、動画あり
応用1	登録呼び出し	1、2、3、登録
	インターバル撮影	○1分、2分〜10分、15分、20分、30分、45分、60分
	（インターバル撮影）枚数	○2枚、3枚〜99枚
	インターバル動画	○静止画、動画
	AF/AELボタン	○押す間AF/AEL、再押しAF/AEL、押す間AEL、再押しAEL
	拡大ボタン	○デジタルズーム、ピント確認（マニュアルフォーカス時）
応用2	シャープネス	ハード（＋）、○標準、ソフト（－）
	カラーモード	○カラー、モノクロ
	写し込み	○なし、年月日、月日時刻、文字、文字＋通し番号
	アフタービュー	○なし、2秒、10秒

再生モード時のメニュー

→DiMAGE 7 使用説明書P.125（再生モードメニューは変更なし）

タブ	項目	設定
基本	消去	○このコマ、全コマ、コマを指定
	プロテクト	○このコマ、全コマ、コマを指定、全コマ取り消し
	インデックス画面	○9コマ、4コマ
応用1	スライドショー	実行する
	（スライドショー）再生画像	○全コマ、コマを指定
	（スライドショー）間隔	1〜4秒、○5秒、6〜60秒
	（スライドショー）繰り返し	○しない、する
応用2	プリント指定	○このコマ、全コマ、コマを指定
	（プリント指定） インデックスプリント	○しない、する
	（プリント指定）取り消し	○フォルダ内全コマ、カード内全コマ
	画像コピー	○このコマ、コマを指定

動画モード時のメニュー

→新規

タブ	項目	設定
基本	ナイトムービー	○自動切り替え、ON、OFF

セットアップモード時のメニュー

→DiMAGE 7 使用説明書P.143

タブ	項目	設定
基本	モニター明るさ	1（暗い）、2、○3、4、5（明るい）
	EVF（ファインダー）明るさ	1（暗い）、2、○3、4、5（明るい）
	フォーマット（初期化）	実行する
	パワーセーブ	○1分、3分、5分、10分
	操作音	○高い、低い、なし
	言語	○日本語、英語（English）
応用1	ファイルNo.メモリ	○しない、する
	フォルダ形式	○標準形式、日付形式
	フォルダ選択	○100MLT14
	（フォルダ選択）新規作成	実行する
	表示モード選択	○撮影データあり、○フォーカスフレームのみ、 ○ヒストグラム、方眼、目盛り線、○表示なし
	DMF（ダイレクトマニュアルフォーカス）	あり、○なし
応用2	設定値リセット	実行する
	EVFオート設定	○自動切り替え、自動ON
	日時設定	実行する
	日付並び	○年月日、月日年、日月年
	ビデオ出力	○NTSC、PAL

通信モード時のメニュー

アップグレード前のDiMAGE 7と同じです。

MINOLTA
The essentials of imaging
www.minolta.com

DiMAGE 7 アップグレードソフトウエア インストール用使用説明書（日本語）

DiMAGE 7 Upgrade Software Installation Instructions (English)

DiMAGE 7 Software Upgrade Installationsanleitung (Deutsch)

Mise à jour du logiciel DiMAGE 7 Instructions d'installation (Français)

Actualización del Software DiMAGE 7 Instrucciones de instalación (Español)

Minolta Co., Ltd.

Printed in Japan 9229-6766-21 P-B208

日本語

お買い上げありがとうございます。
ミノルタDiMAGE 7 アップグレードソフトウエアでお手持ちのDiMAGE 7のファームウェア（カメラの内部プログラム）をアップグレードすると、後継機種であるDiMAGE 7i 搭載機能の一部追加および一部性能アップが可能です。

カメラのファームウェアのアップグレード
コンパクトフラッシュカード（以下CFカード）とパソコンが必要です。

アップグレードしたカメラ本体の使い方
カメラ本体の使用説明書は、DiMAGE 7 アップグレードソフトウエアCD-ROM内にPDF形式（Adobe Acrobat形式）で入っています。Adobe Acrobat Readerをお持ちでない場合は、DiMAGE 7 アップグレードソフトウエアCD-ROMよりインストールしてください。

DiMAGE Image Viewer Utilityについて
アップグレード後のカメラで撮影した画像をDiMAGE Image Viewer Utilityで開くには、DiMAGE Image Viewer Utility 1.20へのアップデートまたはDiMAGEビューアーが必要です。

使用許諾書について

ソフトウェア・ライセンス使用許諾書
ミノルタ株式会社（以下「ミノルタ」という）
本CD-ROMをご使用になる前に、この使用許諾書をよくお読み下さい。ご使用を開始された場合、本使用許諾書に同意されたものとみなされます。本使用許諾書に同意されない場合は、ご使用を開始することは出来ません。
定義
「本ファームウェア」とは、現在のDiMAGE 7（以下「本カメラ」といいます）のファームウェアのアップグレードバージョンを指します。
「本ソフトウェア」とは、本カメラ用のアップデート用・ソフトウェア、本ファームウェア、及びアップデート用ドキュメントファイルの全てを指します。
ライセンス
本使用許諾書に同意頂いたお客様に限り、ミノルタは、本ソフトウェアを本カメラのアップデートに使用する権利を許諾するものとします。
お客様は、本ソフトウェアを本カメラ用に使用する目的に限り、所有する本カメラの台数分のコピーを作成出来ます。またバックアップを目的とした１揃えのコピーを有することが出来ます。
配布相手が本カメラを所有しているか否かに関わらず、お客様は、本ソフトウェアの一切を他の人に配布したりコピーさせたりすることは出来ません。
著作権
本ソフトウェアの著作権はミノルタが有し、著作権法および国際条約によって保護されています。本使用許諾書は、著作権を含む本ソフトウェアにかかるいかなる知的財産権をもお客様に譲渡するものではありません。お客様は、上記によりライセンスの与えられた範囲を越えて、本ソフトウェアを使用またはコピーを作成することは出来ません。又、お客様は、本ソフトウェアについて、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、またはその他の方法により解析をすることはできません。
契約の終了
お客様は、任意の時期において、本ソフトウェアとそのコピーを破棄することにより契約を終了させることができます。又、お客様が本ライセンスの条項に違反された場合、ミノルタは、ただちに本契約を終了することができるものとし、この場合、お客様は本ソフトウェア、及び、そのコピーを直ちに破棄するものとします。
保証と免責
保証
ミノルタは、お客様の本カメラが保証期間内である場合、以下の事項を保証いたします。但し、お客様の本カメラが保証期間を過ぎている場合はこの限りではありません。
アップデート用ソフトウェアがアップデート作業を正常に行うこと
（アップデート用ソフトウェアにはエラー検出機能があり、エラーを検出するとアップデートを中断するように設計されています。 当該エラー検出、中断は”正常動作”の範囲内です。）
本ファームウェアが本カメラに搭載された場合に、本カメラが本カメラの使用説明書に記載の通りに動作すること
免責
ミノルタは、本ソフトウェアに関して、上記保証規定に含まれていないその他の保証を、明示、黙示に関わらず一切致しません。又、お客様の責任において本ソフトウェアをインストールし、使用し、動作させるものとし、お客様が取扱説明書や解説、マニュアルなどに従わずに操作を行なったり間違った使い方をしたために引き起こされた結果については、本カメラの保証期間内であってもミノルタはこれを保証致しません。
準拠法、管轄裁判所および分離独立性
本使用許諾書は、日本国の法律に従って解釈されるものとします。

以 上

カメラのファームウェアをアップグレードする

アップグレード用のCFカードの準備

付属のCD-ROMから、CFカードにファイルをコピーします。あらかじめ以下の2点をご用意ください。

1）4MB以上のCFカード
- カメラでフォーマットした上でご使用ください。

2）DiMAGE 7用USBケーブルまたは市販のCFカードドライブ
- カメラまたはCFカードドライブをパソコンに接続し、CFカードを入れ、カードがパソコン上で見られる状態にしてください。

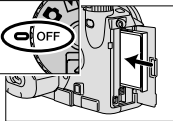
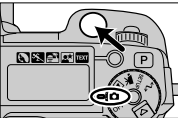
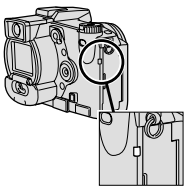
1. DiMAGE 7 アップグレードソフトウエアCD-ROMをパソコンに挿入し、ダブルクリックして開きます。
2. [Updater] → [Japan] のフォルダを開きます。
- 次の2つのファイルがあります。dsc.app（カメラのファームソフトウエア）
  ram.bin（アップグレード用ソフトウエア）

3. CFカードのルートディレクトリ（フォルダの最上位）に、上記の2つのファイルをコピーします。
- コピー後、CFカードを開いて確実にコピーされたか確認してください。

4. カメラを取り外します（またはCFカードを抜きます）。
- Windows XP、2000、Meをお使いの場合は、画面右下の「ハードウェアの取り外し」アイコンをクリックし、取り外し許可が表示されるのを待ってからカメラまたはCFカードを取り外します。

準備したCFカードでカメラをアップグレードする

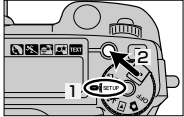
上記で準備したCFカードを用いて、DiMAGE 7のファームウェアをアップグレードします。
- アップグレードを行うと、メールアドレス等の通信情報を含むカメラの全設定が工場出荷状態に戻ります。
- アップグレードを行う場合は、完全に充電されたニッケル水素電池またはACアダプターをお使いください。ACアダプターの場合は途中で抜け落ちることのないようご注意ください。アップグレードの途中で電池がなくなると、カメラが破損する可能性があります。

1. メインスイッチをOFFにしたままで、準備したCFカードをカメラに入れます。

2. シャッターボタンを押したままで、メインスイッチ／モード切り替えダイヤルを撮影モード位置📷に合わせます。
- そのままアクセスランプが点灯するまで待ってください。

3. アクセスランプが点灯するので、消えるまで待ちます。
- アクセスランプが点灯した後は、シャッターボタンから指を離してかまいません。
- ランプは約2分間ほど点灯します（カードの容量によって異なります）。

4. アクセスランプが消えればアップグレードは終了です。メインスイッチをOFFにして、CFカードと電池を抜いてください（ACアダプターをご使用の場合はACアダプターを抜いてください）。
- 正しくアップグレードが行われなかった場合や、アップグレードの途中でエラーが起こった場合などはアクセスランプが点滅します。カメラのメインスイッチをOFFにして、電池を抜いて入れ直し、手順 1.からやり直してください。
- アップグレード後は、念のためカメラのファームウェアのバージョンの確認を行なってください。→以下参照

カメラのファームウェアのバージョンを確認する

DiMAGE 7のファームウェアが正しくアップグレードされたかどうか確認します。

1. カメラの電池を入れ、メインスイッチ／モード切り替えダイヤルをSET UP位置に合わせます。
2. 撮影シーン選択ボタンを押します。

DiMAGE 7
Ver. 2.00j
確認

3. カメラ背面の液晶モニターに表示される番号を確認します。"Ver. 2.00j"と表示されればアップグレードは正常に完了しています。
4. 十字キー中央の実行ボタンを押して通常の表示に戻します。

- 上記以外の番号が表示された場合やカメラが正しく作動しない場合は、アップグレードの作業をもう一度始めから行なってください。
- 本ファームウェアは、ファームウェアのバージョンの末尾の記号が j のものが対象です。他の記号の製品にインストールしても正しく働きません。

Adobe Acrobat Readerのインストール

カメラ本体の使用説明書はPDF形式になっています。PDF形式のファイルを開けるにはAdobe Acrobat Readerが必要です。お持ちでない場合は、アドビシステムズ社のホームページ（http://www.adobe.co.jp）よりダウンロードするか（無償）、付属のCD-ROMよりインストールしてください。
- Windows XPおよびMac OS Xをお使いの場合は、アドビシステムズ社のホームページよりダウンロードしてください。

インストール方法

1. DiMAGE 7 アップグレードソフトウエアCD-ROMをパソコンに挿入し、ダブルクリックして開きます。
2. [Acroread] → [Japanese] のフォルダを開きます。
3. Windowsの場合は [ACRD4JPN.EXE] または [ACRD4JPN]、Macintoshの場合は [Acrobat Reader Installer] をダブルクリックします。
4. 画面の指示に従ってインストールを行います。

操作方法

操作方法については、Adobe Acrobat Readerのヘルプをご覧ください。

アップグレードしたカメラの使用説明書を開ける

1. DiMAGE 7 アップグレードソフトウエアCD-ROMをパソコンに挿入し、ダブルクリックして開きます。
2. [Manual] → [Japanese] のフォルダを開きます。
3. [D_7upg_J.pdf] をダブルクリックして開きます。
- 開かない場合は、先にAdobe Acrobat Readerを起動させてから [ファイル] → [開く] を選んでください。

DiMAGE Image Viewer Utility 1.20へのアップデート

アップグレード後のカメラで撮影した画像をDiMAGE Image Viewer Utilityで開くには、DiMAGE Image Viewer Utility 1.20へのアップデートまたはDiMAGEビューアーが必要です。
DiMAGE 7 アップグレードソフトウエアを購入された場合、以下の要領でDiMAGE Image Viewer Utility 1.20へのアップデートを行なってください。DiMAGE 7 アップグレードスペシャルキットを購入された場合は、DiMAGEビューアーをお使いください。

アップデート方法

DiMAGE Image Viewer Utility 1.11またはそれ以前のバージョンがインストールされた状態でアップデートを行なってください。
1. DiMAGE Software CD-ROM（Version 1.2）をパソコンに挿入し、ダブルクリックして開きます。
2. [Japanese] のフォルダを開きます。
3. [DIVU Update.exe] または [DIVU Update] をダブルクリックします。
4. 画面の指示に従ってアップデートを行います。

操作方法

操作方法については、アップデート前からの変更点はありません。

Deutsch

Vielen Dank für den Erwerb dieses Produktes von Minolta. In dieser Anleitung wird beschrieben, wie das DiMAGE 7 Firmware Upgrade zu installieren ist. Um das Upgrade durchzuführen wird eine CompactFlash Speicherkarte und ein PC benötigt.

Die Anleitung zum Gebrauch der aktualisierten Kamera nach dem Update ist als PDF-Datei auf der beiliegenden CD-ROM enthalten. Zum Betrachten wird der Adobe Acrobat Reader benötigt, der ebenfalls auf der CD-ROM enthalten ist.

Bilder, die mit einer upgedateten DiMAGE 7 aufgenommen wurden, können nicht mit der DiMAGE Image Viewer Utility, Version 1.11 oder früher geöffnet werden. Lesen Sie in dieser Anleitung auch nach, wie ein Update dafür vorzunehmen ist.

Durch die Installation des Software-Updates werden alle gespeicherten Einstellungen der Kamera zurückgestellt.

ENDVERBRAUCHER-LIZENZVERTRAG

GEWÄHRUNG DER LIZENZ
Die Minolta Corporation ("Minolta") erlaubt Ihnen die Verwendung einer oder mehrerer Kopien der Software, jedoch ausschließlich zum Zweck des Updates der Kamerafirmware. Weiterhin gelten die im folgenden genannten Einschränkungen.
Sie dürfen die Software, so weit für das Update einer, oder mehrerer sich in Ihrem Besitz befindlicher Kameras, notwendig ist, kopieren, solange die Software nur mit einer Minolta Kamera verwendet wird.
Weiterhin dürfen Sie eine Sicherungskopie der Software erstellen. In diesem Fall ist der Lizenznehmer verpflichtet, auf der Kopie die sich auf der Software befindenden Vermerke über Urheberrecht und Warenzeichen entsprechend anzubringen. Sie dürfen die Software jedoch nicht an Dritte weitergeben, unabhängig davon ob diese eine Kamera besitzen.
COPYRIGHT
Die Software ist Eigentum der Firma Minolta und Ihrer Lizenzgeber und ist durch Urheberrechtsgesetze und internationale Vereinbarungen geschützt. Die Software darf neben den hierin ausdrücklich genannten Zwecke nicht kopiert werden. Es ist nicht gestattet, die Software zu entassemblieren oder dekompilieren.
DAUER DER LIZENZ
Diese Lizenz ist gültig, bis sie erlischt. Die Lizenz verliert mit der Zerstörung der Software und der Sicherungskopien ihre Gültigkeit. Außerdem verliert diese Lizenzvereinbarung ihre Gültigkeit sobald Sie die Software entgegen den hier genannten Bestimmungen verwenden, oder gegen die Lizenzvereinbarungen verstoßen. Weiterhin stimmen Sie zu, dass sie in dem Fall des Verstoßes gegen die Lizenzvereinbarungen die Software und alle Sicherungskopien zerstören.
EINGESCHRÄNKTE GARANTIE
Bei Installation der Software innerhalb der vereinbarten Garantiezeit der Kamera garantiert Minolta die Funktionsfähigkeit der Software mit der Kamera, entsprechend den Erläuterungen, welche mit der Kamera geliefert wurden. Wenn Sie die Software nach Ablauf der vereinbarten Garantiezeit installieren, erklären Sie sich damit Einverstanden, die Software so zu akzeptieren wie Sie ist, ohne ausdrückliche Garantie von Minolta.
Minolta übernimmt außerdem keine Garantie dafür, dass die Software Ihren Anforderungen entspricht, oder dass die Software fehlerfrei funktioniert. Sie übernehmen mit der Installation der Software die Verantwortung für den Gebrauch der Software, sowie Ihrer erwarteten Resultate, der Installation, der Anwendung und der Ergebnisse welche durch den Gebrauch der Software erreicht werden.
Alle geltenden Gesetzte betreffend, die die folgenden Ausschlüsse verbieten: Minolta gibt keine weiteren Garantien, weder implizit noch explizit, eingeschlossen die impliziten Garantien der Wirtschaftlichkeit oder der Verwendbarkeit für spezielle Zwecke.
Einige Staaten und Länder, einschließlich England und Australien, verbieten den Ausschluss von impliziten Garantien, oder haben Gesetze, die bestimmte Garantien vorschreiben. So ist es möglich, dass einige, der oben genannten, Ausschlüsse nicht für Sie gelten. Diese Vereinbarung gibt Ihnen gewisse Rechte und möglicherweise haben Sie weitere Rechte.
HAFTUNGSBESCHRÄNKUNGEN
Abhängig von jeder anwendbaren Gesetzgebung, die die folgenden Beschränkungen verbietet, wird Minoltas ganze Haftung und Ihr ausschließliches Recht im Ersatz der Software liegen, so lange Minoltas "EINGESCHRÄNKTE GARANTIE" nicht zutrifft. Weiterhin vorausgesetzt, daß Sie Minolta oder Ihren Händler innerhalb der originalen Garantie-Periode Ihrer Kamera benachrichtigen und eine Kopie Ihres Kauf-Beleges für Ihre Kamera haben. Dieses Recht erlischt, wenn der Ausfall der Software das Resultat einer Fehlanwendung, des Missbrauches oder einer Störung, die Bedienungsanleitung in den angeschlossenen schriftlichen Materialien zu befolgen ist oder, wenn Sie die Software installieren oder verwenden nachdem die ursprüngliche Garantieperiode Ihrer Kamera abgelaufen ist.
IN KEINEM FALL HAFTET MINOLTA, SEINE ZULIEFERER UND LIZENZNEHMER FÜR ENTGANGENEN GEWINN ODER VERLORENE EINSPARUNGSMÖGLICHKEIT ODER WEGEN DES GEBRAUCHS ENTSTANDENE ODER ANDERER FOLGESCHÄDEN, SELBST WENN MINOLTA ODER DIE AUTORISIERTEN HÄNDLER ÜBER MÖGLICHE SCHÄDEN DIESER ART UNTERRICHTET WURDEN. MINOLTA HAFTET AUCH NICHT FÜR ANSPRÜCHE DES LIZENZNEHMERS AUF GRUND EINES ANSPRUCHS EINES DRITTEN.
ALLGEMEINE BESTIMMUNGEN
Wurde diese Software in den Vereinigten Staaten erworben unterliegen diese Lizenzbestimmungen den Gesetzen des Staates New York, ungeachtet weiterer rechtlichen Umstände. Wurde die Software außerhalb der Vereinigten Staaten erworben, unterliegen diese Lizenzbestimmungen den rechtlichen Bestimmungen des Landes, in dem sie erworben wurde.
U.S. GOVERNMENT RESTRICTED RIGHTS
Handelt der Lizenznehmer für eine oder im Auftrage einer Einrichtung der Amerikanischen Regierung, gelten die folgenden Bestimmungen: Nutzung, Vervielfältigung oder Offenlegung durch die Regierung unterliegt den Rights in Technical Data and Computer Software clause at FAR 252.227-7013, subdivision (b)(3)(ii) oder subparagraph (c)(1)(ii). Unterzeichner / Hersteller ist Minolta Corporation 101 Williams Drive Ramsey, New Jersey 07446 U.S.A.
VORSCHRIFTEN INNERHALB DER EU
Kein Teil dieser Vereinbarung sollte gegen die Bestimmungen der European Community Software Directive (91/250/EEC) verstoßen

INSTALLATION DES KAMERA UPGRADES

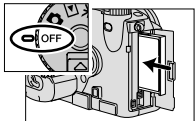
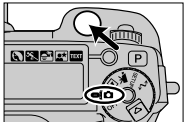
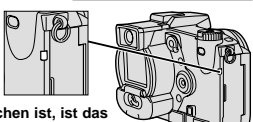
VORBEREITEN DER COMPACTFLASH-KARTE

Es müssen zwei Dateien von der Upgrade CD-ROM auf eine CompactFlash (CF) Karte in der Kamera kopiert werden. Bevor Sie die Kamera updaten, lesen Sie sich die Hinweise zum Anschluss der Kamera an einen Computer im Abschnitt Datenübertragungs-Modus in der DiMAGE 7 Anleitung durch.
- Bereiten Sie eine mindestens 4 MB große CF-Karte vor, indem Sie sie in der Kamera formatieren.
- Schließen Sie die Kamera mit eingelegter CF-Karte mit dem USB-Kabel an einen Computer an. Falls die Kamera nicht kompatibel mit dem Computer ist, kann auch ein CF-Kartenlesegerät verwendet werden.

1. Legen Sie die DiMAGE 7 Upgrade Software CD-ROM in das CD-ROM Laufwerk ein und doppelklicken Sie zur Anzeige des CD-Inhaltes auf das Icon.
2. Öffnen Sie den Ordner mit der Bezeichnung „Updater."
3. Der Ordner „NORTH AMERICA" enthält das Upgrade für Kunden in Nord Amerika, der Ordner „ALL OTHER REGIONS" enthält das Upgrade für Kunden in anderen Teilen der Welt. Die Ordner enthalten zwei Dateien: dsc.app und ram.bin
4. Kopieren Sie beide Dateien auf die CF-Karte
5. Überprüfen Sie, dass beide Dateien auf die CF-Karte kopiert wurden.
6. Trennen Sie die Kamera von Ihrem Computer oder entfernen Sie die Speicherkarte aus dem CF-Kartenlesegerät.

INSTALLATION DES KAMERA UPGRADES

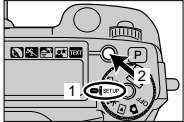
Wenn Sie das Software Update vornehmen, benutzen Sie einen geladenen Satz NiMH-Akkus oder die Netzteile AC-1L oder AC-2L (als Zubehör erhältlich). Wenn Sie mit einem Netzgerät arbeiten, achten Sie darauf, dass das Netzgerät während der Upgrade-Prozedur nicht versehentlich von der Kamera getrennt wird, da die Kamera sonst ernsthaft beschädigt werden könnte.

1. Legen Sie die vorbereitete CF-Karte in die ausgeschaltete Kamera ein.

2. Stellen Sie das Funktionsrad auf den Aufnahmemodus, während Sie den Auslöser gedrückt halten. Die Zugriffslampe sollte nun leuchten.
- Sobald die Zugriffslampe leuchtet, kann der Auslöser wieder losgelassen werden. Die Zugriffslampe zeigt an, dass der Upgrade-Vorgang läuft. Dieser Vorgang nimmt ungefähr zwei Minuten in Anspruch.

3. Sobald die Zugriffslampe erloschen ist, ist das Upgrade beendet. Schalten Sie jetzt die Kamera aus. Entfernen Sie die CF-Karte und alle Stromquellen, d. h. alle Akkus sowie das Netzteil.
- Falls die Zugriffslampe blinkt, ist ein Fehler aufgetreten oder das Upgrade konnte nicht erfolgreich durchgeführt werden. Schalten Sie die Kamera aus und beginnen Sie erneut bei Schritt 1.

ÜBERPRÜFEN DER SOFTWARE VERSION DER KAMERA

Überprüfen Sie nach dem Upgrade, ob die Software korrekt auf die Kamera installiert wurde.

1. Stellen Sie das Funktionsrad der Kamera auf SETUP.
2. Drücken Sie die Taste für die Digital-Motivprogrammwahl. Die Softwareversionen erscheint auf dem Monitor.

DiMAGE 7
Ver. 2.00u
OK

DiMAGE 7
Ver. 2.00e
OK

3. Überprüfen Sie, ob auf dem LCD-Monitor als Version „Ver. 2.00u" oder „Ver. 2.00e" angezeigt wird.
- Wiederholen Sie die Installation falls eine andere Versionsnummer erscheint, oder die Kamera nicht einwandfrei funktioniert.
- Dieses Software Update kann nur für Versionen mit der Endung "u" oder "e."verwendet werden. Das Update funktioniert nicht bei Software-Versionen, die eine andere Endung haben

4. Drücken Sie die Mitte der Steuertaste, um das Fenster zu schließen.

ADOBE ACROBAT READER

Die aktuellste Version dieser Software kann auch von der Adobe Systems Webseite (http://www.adobe.com) heruntergeladen werden.

INSTALLATION

1. Legen Sie die DiMAGE 7 Upgrade Software CD-ROM in das CD-ROM Laufwerk ein, und doppelklicken Sie zur Anzeige des CD-Inhaltes auf das Icon.
2. Öffnen Sie den Ordner „Acroread" und dann den entsprechenden Sprachordner.
3. Doppelklicken Sie auf die darin enthaltende. Exe Datei (Windows), bzw die Installer Datei (Macintosh).
4. Folgen Sie den Installations-Anweisungen.
- Lesen Sie zur Verwendung von Adobe Acrobat Reader in der Hilfedatei nach.

BEDIENUNGSANLEITUNG

1. Legen Sie die DiMAGE 7 Upgrade Software CD-ROM in das CD-ROM Laufwerk ein, und doppelklicken Sie zur Anzeige des CD-Inhaltes auf das Icon.
2. Öffnen Sie den Ordner „Manual" und dann den entsprechenden Sprachordner.
3. Doppelklicken Sie auf die PDF-Datei.

DIMAGE IMAGE VIEWER UTILITY UPDATE

Vor der Installation des Updates muss eine ältere Version des DiMAGE Image Viewer Utility installiert sein.

1. Legen Sie die „DiMAGE Software"-CD-ROM (Version 1.2) in das CD-ROM Laufwerk ein, und doppelklicken Sie zur Anzeige des CD-Inhaltes auf das Icon.
2. Öffnen Sie den Ordner „Utility" und dann den entsprechenden Sprachordner.
3. Doppelklicken Sie auf die darin enthaltene „.exe"-Datei (Windows), bzw die Installer-Datei (Macintosh).
4. Folgen Sie den Installations-Anweisungen.

English

Thank you for purchasing this Minolta product. This manual contains information on how to install the DiMAGE 7 upgrade software. To upgrade the camera, a CompactFlash card and a personal computer are necessary.

The instruction manual of the upgraded camera is provided in a PDF file on the CD-ROM. Adobe Acrobat Reader is necessary to read the file; a copy has been included on the CD-ROM.

Images captured with an upgraded camera cannot be opened using previous versions of the DiMAGE Image Viewer Utility 1.11 or earlier. Refer to this manual to update it.

The camera memory and settings are all reset when the upgrade software is installed.

SOFTWARE UPDATE LICENSE AGREEMENT

GRANT OF LICENSE
Minolta Corporation ("Minolta") grants you a license to use one or more copies of the Software specifically for the purpose of copying the Firmware into a Camera in order to update the Camera, subject to the license restrictions set forth below.
You may copy the Software as necessary to update one or more Cameras that you own, as long as the Software is used only with a Minolta camera product. You may also make one backup copy of the Software.
You may not distribute the Software to others, whether or not such others may own Cameras.
COPYRIGHT
The software is owned by Minolta and its Licensors and protected by copyright laws and international treaties. You may not copy the software other than as expressly provided in this license. You may not reverse engineer, decompile, or disassemble the Software.
TERM
This license is effective until terminated. You may terminate it at any time by destroying the Software together with all copies in any form. It will also terminate if you fail to comply with any term or condition of this Agreement. You agree upon such termination to destroy the Software together with all copies in any form.
LIMITED WARRANTY
If you use the Software during the original warranty period of your Camera, as evidenced by a copy of your purchase receipt for your Camera, Minolta will warrant that the Software performs substantially in accordance with the accompanying written materials for the remainder of the original warranty period of your Camera. If you load and use the Software after the original warranty period of your Camera has expired, then you accept the Software "AS IS" without any express warranty.
Minolta does not warrant that the functions contained in the Software will meet your requirements or that operation of the Software will be interrupted or error free. You assume responsibility for operation of the Software to achieve your intended results, and for the installation, use, and results obtained from the Software.
Subject to any applicable legislation which prohibits the following exclusions, MINOLTA MAKES NO OTHER WARRANTIES OF ANY KIND, EITHER EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. Some states and countries, including England and Australia, do not allow the exclusion of implied warranties, or have legislation that imposes certain statutory warranties that cannot be excluded, so the above exclusion may not apply to you. This warranty gives you specific legal rights and you may also have other rights.
LIMITATIONS OF REMEDIES
Subject to any applicable legislation which prohibits the following limitations, Minolta's entire liability and your exclusive remedy shall be the replacement of the Software not meeting Minolta's "Limited Warranty", provided that you notify Minolta or your dealer within the original warranty period of your Camera and have a copy of your purchase receipt for your Camera. This remedy is not available if failure of the Software is the result of misuse, abuse, or a failure to follow the operating instructions in the accompanying written materials, or if you load and use the Software after the original warranty period of your Camera has expired.
IN NO EVENT WILL MINOLTA OR ITS SUPPLIERS, LICENSORS OR DEALERS BE LIABLE TO YOU FOR ANY INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, INCLUDING ANY LOST PROFITS, LOST SAVINGS, OR OTHER DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE SOFTWARE EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES. Some states and countries, including England and Australia, do not allow the limitation or exclusion of liability for incidental or consequential damages, or have legislation which restricts the limitation or exclusion of liability, so the above limitation may not apply to you.
GENERAL
If the Software was obtained in the United States, this Agreement is governed by the laws of the State of New York without regard to its conflicts of laws rules. If obtained outside the United States, this Agreement is governed by the laws of the country in which it was obtained.
U.S. GOVERNMENT RESTRICTED RIGHTS
The Software and documentation are provided with RESTRICTED RIGHTS. Use, duplication, or disclosure by the Government is subject to restrictions as set forth in subdivision (b)(3)(ii) of The Rights in Technical Data and Computer Software clause 252.227-7013. Contractor / manufacturer is Minolta Corporation 101 Williams Drive Ramsey, New Jersey 07446 U.S.A.
EUROPEAN UNION PROVISIONS
If this Software is used within a country of the European Union, nothing in this Agreement shall be construed as restricting any rights available under the European Community Software Directive (91/250/EEC).

UPGRADING THE CAMERA

PREPARING THE COMPACTFLASH CARD

Two files from the upgrade CD-ROM must be copied to a CompactFlash (CF) card in the camera. Before updating the camera, read the data-transfer section of the DiMAGE 7 instruction manual to connect the camera to a computer.

- Prepare a 4 MB or larger CF card by formatting it with the camera.
- Using the USB cable, connect the camera with a CF card inside to your computer. If the camera is not compatible with the computer system, a CF card drive connected to your computer can be used instead.

1. **Insert the DiMAGE 7 Upgrade Software CD-ROM into the CD-ROM drive on your computer. Click the icon to open it.**
2. **Open the folder named "Updater."**
3. **The folder named "North America" contains the update for North American customers, and the "All Other Regions" folder contains the update for customers in other parts of the world. The folders contain two files: dsc.app and ram.bin.**
4. **Copy both files onto the CF card.**
5. **Confirm that the two files have been copied to the CompactFlash card using the computer.**
6. **Disconnect the camera from the computer or remove the CF card from the drive.**

UPGRADING THE CAMERA

When performing the software update, use a set of fully charged Ni-MH (nickel hydrogen) batteries or the AC adapter AC-1L or AC-2L (sold separately). When using the AC adapter, be sure not to inadvertently disconnect the camera during the software updating procedure, otherwise the camera may be permanently damaged.

1. **With the camera off, insert the prepared CF card.**

2. **While holding the shutter-release button down, turn the mode dial to the recording-mode position. The access lamp should glow.**
   - Once the access lamp glows, the shutter-release button can be released. The access lamp indicates the software is being updated. This process should take about two minutes.

3. **When the access lamp goes out, the updating procedure is complete. Turn the camera off. Remove the CF card and all power sources; remove all the batteries and unplug the AC adapter.**
   - If the update was not performed correctly, or an error occurred during the update procedure, the access lamp will blink. Turn the camera off and remove the batteries or disconnect the AC adapter. Repeat the procedure from step 1.

CHECKING THE CAMERA SOFTWARE VERSION

After upgrading the camera, check that the camera software has been upgraded correctly.

1. **Turn the camera's mode dial to the SET UP position.**
2. **Press the digital-subject-program button. A window will open to indicate the software version.**
3. **Check the number displayed on the LCD monitor. "Ver. 2.00u" or "Ver. 2.00e" will be displayed.**
   - If any other software version number is displayed or the camera does not work properly, repeat the installation procedure.
   - This software update can only be used for versions ending with the letter "u" or "e." The update will not work with software ending in any other letter.

4. **Press the center of the controller to close the window.**

ADOBE ACROBAT READER

The latest version of this software can also be downloaded from the Adobe Systems web site: http://www.adobe.com

INSTALLATION

1. **Insert the DiMAGE 7 Upgrade Software CD-ROM into the CD-ROM drive on your computer. Click the icon to open it.**
2. **Open the folder named "Acroread," and then the appropriate language folder.**
3. **Double click the .exe file (Windows) or Installer file (Macintosh) inside.**
4. **Follow the instructions in the installer.**
   - Refer to help in the software for the use of Adobe Acrobat Reader.

INSTRUCTION MANUAL

1. **Insert the DiMAGE 7 Upgrade Software CD-ROM into the CD-ROM drive on your computer. Click the icon to open it.**
2. **Open the folder named "Manual," and then the appropriate language folder.**
3. **Double click the PDF file inside.**

DIMAGE IMAGE VIEWER UTILITY UPDATE

The old version of DiMAGE Image Viewer Utility must be installed before updating.

1. **Insert the DiMAGE Software CD-ROM (Version 1.2) into the CD-ROM drive on your computer. Click the icon to open it.**
2. **Open the folder named "Utility," and then the appropriate language folder.**
3. **Double click the .exe file (Windows) or Installer file (Macintosh) inside.**
4. **Follow the instructions in the installer.**

Français

Félicitations pour l'achat de ce produit Minolta. Ce mode d'emploi contient les informations concernant l'installation de la mise à jour du logiciel DiMAGE 7. Pour mettre l'appareil à jour, une carte CompactFlash et un micro-ordinateur sont nécessaires.

Le mode d'emploi de la version de l'appareil mis à jour est fourni sous la forme d'un fichier PDF disponible sur le CD-Rom. Adobe Acrobat Reader est nécessaire pour lire ce fichier. Une copie d'Acrobat Reader est donc également disponible sur le CD-Rom.

Les images acquises avec un appareil mis à jour ne peuvent pas être visualisées avec des versions antérieures de l'utilitaire DiMAGE Image Viewer (1.11 ou antérieur). Consulter ce mode d'emploi pour la mise à jour de l'utilitaire.

La mémoire de l'appareil et sa configuration de réglages sont réinitia-lisés par l'opération de mise à jour.

ACCORD DE LICENCE POUR LA MISE À JOUR

AUTORISATION DE LICENCE
Minolta Corporation vous accorde un droit de licence pour utiliser une ou plusieurs copies de ce logiciel, exclusivement pour la mise à jour du logiciel d'origine d'un appareil DiMAGE 7 et dans la limite des restrictions indiquées. Vous pouvez copier le logiciel autant de fois que nécessaire pour mettre à jour un ou plusieurs appareils vous appartenant à condition que ce logiciel soit utilisé exclusivement avec un appareil Minolta. Vous pouvez réaliser une copie de sauvegarde de ce logiciel.
Vous n'êtes pas autorisé à diffuser ce logiciel à des tiers, qu'ils soient ou non possesseurs d'un appareil Minolta.
COPYRIGHT
Ce logiciel est la propriété de Minolta et est protégé de la copie par les lois et traités internationaux en vigueur. Vous n'êtes pas autorisé à effectuer des copies de ce logiciel en dehors des cas prévus par la présente licence. Vous n'êtes pas autorisé à décompiler, désassembler ou modifier ce logiciel.
EXPIRATION
Cette licence est effective jusqu'à sa résiliation. Vous pouvez mettre fin à cette licence à tout moment en procédant à la destruction de ce logiciel et de toutes les copies annexes. Minolta peut également mettre fin à votre licence en cas de non-respect des termes et des conditions du présent contrat. Vous devez dans ce cas, détruire toutes les copies du logiciel en votre possession.
GARANTIE LIMITÉE
Si vous utilisez ce logiciel durant la période légale de garantie de votre appareil comme peut en témoigner votre facture d'achat de l'appareil, Minolta garantit que ce logiciel est conforme aux matériels cités pour lesquels il est conçu et assure sa garantie pour toute la période de garantie résiduelle de l'appareil. Si vous installez et utilisez ce logiciel après l'expiration de la durée légale de garantie de votre appareil, vous devez accepter ce logiciel "tel quel" sans garantie officielle.
Minolta ne peut pas garantir la certitude d'une totale compatibilité avec votre équipement ou d'un fonctionnement sans aucune possibilité d'erreur.
L'utilisation de ce logiciel, son installation et les résultats obtenus sont prévus pour des résultats conformes à sa vocation d'origine.
En étant soumis à toute législation interdisant les restrictions, MINOLTA NE PEUT APPORTER AUCUNE AUTRE GARANTIE DE QUELQUE SORTE QUE CE SOIT, EXPLICITE OU IMPLICITE, Y COMPRIS LES GARANTIES IMPLICITES DE COMMERCIABILITÉ ET D'ADAPTATION À UN USAGE SPÉCIFIQUE. Certains états et pays n'autorisant pas les restrictions sur la durée d'une garantie implicite ou ayant une législation qui impose certaines garanties spécifiques qui ne peuvent être restreintes, les restrictions ci-dessus peuvent ne pas vous concerner. Cette garantie vous donne des droits juridiques particuliers et peut vous permettre de bénéficier d'autres droits.
LIMITATIONS DES RECOURS
En étant soumis à toute législation interdisant les restrictions, Minolta a pour seule responsabilité en cas de recours de votre part, le remplacement du logiciel dans la mesure où vous aurez notifié votre recours à Minolta ou à votre revendeur pendant la période légale de garantie de l'appareil et aurez présenté la facture d'achat correspondante. Un tel recours ne sera pas valable si un dysfonctionnement du logiciel est la conséquence d'une mauvaise utilisation, d'un emploi abusif, d'une négligence, ou du non-respect des consignes d'utilisation et d'installation indiquées dans le mode d'emploi, ou bien si l'installation et l'utilisation de ce logiciel ont été effectuées après l'expiration de la durée de garantie légale de l'appareil.
EN AUCUN CAS, MINOLTA OU SES SOUS-TRAITANTS OU REVENDEURS, NE POURRONT ÊTRE TENUS POUR RESPONSABLES DE TOUTE PERTE OU DOMMAGE CONSÉCUTIF À UN INCIDENT, Y COMPRIS LA PERTE D'USAGE, DE BÉNÉFICE OU TOUT AUTRE DOMMAGE CONSÉCUTIF À L'UTILISATION OU À L'IMPOSSIBILITÉ D'UTILISER CE LOGICIEL, MÊME SI L'UTILISATEUR À ÉTÉ PRÉVENU DE LA POSSIBILITÉ DE TELS RISQUES DE DOMMAGES. Certains états et pays n'autorisant pas les restrictions sur la durée d'une garantie implicite ou ayant une législation qui impose certaines garanties spécifiques qui ne peuvent être restreintes, les restrictions ci-dessus peuvent ne pas vous concerner.
GÉNÉRALITÉS
Ce contrat est régi par les lois en vigueur dans le pays où il a été acquis par l'utilisateur.
RESTRICTIONS DE DROITS AUX ÉTATS-UNIS
Ce logiciel et la documentation qui l'accompagne sont livrés en "Droits restreints". Si l'acquisition du logiciel est faite au nom d'un service ou organisme du Gouvernement des Etats-Unis, son utilisation est soumise à des restrictions comme il est indiqué dans la partie (b)(3)(ii) de la clause 252.227-7013 sur les droits en matière de données techniques et de logiciels d'ordinateurs.
Le contractualisant / fabricant est Minolta Corporation, 101 Williams Drive Ramsay, New Jersey 07446 USA.

Aucun terme ou partie de ce contrat ne peut être interprété comme une restriction des droits prévus par la Directive Européenne en matière de logiciels.

MISE À JOUR DE L'APPAREIL

PRÉPARATION DE LA CARTE COMPACTFLASH

Deux fichiers de mise à jour contenus sur le CD-Rom doivent être copiés sur une carte CompactFlash (CF) engagée dans l'appareil. Avant de procéder à la mise à jour, lire le chapitre consacré au transfert de données dans le mode d'emploi du Dimage 7.

- Prévoir une carte CompactFlash de 4 Mo ou plus, formatée par l'appareil.
- À l'aide d'un câble USB, connecter au micro-ordinateur l'appareil contenant une carte CF. Si l'appareil n'est pas compatible avec le système du micro-ordinateur, un lecteur de carte CF relié à ce micro-ordinateur peut être utilisé à la place de l'appareil.

1. **Placer le CD-Rom de mise à jour DiMAGE 7 dans le lecteur de CD-ROM du micro-ordinateur puis cliquer sur son icône pour l'ouvrir.**
2. **Ouvrir le dossier appelé "Mise à jour".**
3. **Le dossier appelé "North America" contient une mise à jour pour les utilisateurs d'Amérique du Nord et le dossier "All Other Regions" une mise à jour pour les autres pays. Les dossiers contiennent deux fichiers : DSC.APP et RAM.BIN.**
4. **Copier les deux fichiers sur la carte CF.**
5. **Depuis le micro-ordinateur, vérifier que les deux fichiers ont bien été copiés sur la carte CompactFlash.**
6. **Éteindre et déconnecter l'appareil du micro-ordinateur ou retirer la carte du lecteur de cartes.**

MISE À JOUR DE L'APPAREIL

Pour effectuer la mise à jour, prévoir un jeu d'accus Ni-MH haute capacité complètement chargés ou utiliser l'adaptateur secteur AC-1L ou AC-2L (vendu en option). Avec un adaptateur secteur, s'assurer de ne pas déconnecter par inadvertance l'appareil alors que la procédure de mise à jour est en cours ou l'appareil serait endommagé de façon permanente.

1. **L'appareil étant hors tension, y engager la carte CompactFlash.**

2. **Tout en maintenant le déclencheur enfoncé, placer le sélecteur de mode en position Enregistrement. La lampe témoin doit s'allumer.**
   - Une fois la lampe allumée, il est possible de relâcher le déclencheur. La lampe indique que la mise à jour est en cours. L'opération dure environ deux minutes.

3. **Lorsque la lampe s'éteint, la mise à jour est terminée. Mettre l'appareil hors tension. Retirer la carte et toutes les sources d'alimentation (retirer les piles et débrancher l'adaptateur secteur).**
   - Si la mise à jour ne s'est pas correctement déroulée ou si une erreur s'est produite durant la procédure, couper l'alimentation de l'appareil et retirer les piles ou débrancher l'adaptateur secteur puis reprendre la procédure à l'étape 1.

VÉRIFICATION DE LA VERSION DU LOGICIEL DE L'APPAREIL

Après la mise à jour de l'appareil, vérifier que son logiciel a été correctement mis à jour.

1. **Placer le sélecteur principal de l'appareil en position RÉGLAGE.**
2. **Appuyer sur la touche de programmes-résultats. Une fenêtre s'ouvre pour indiquer la version du logiciel.**
3. **Vérifier le numéro de version affiché sur l'écran. "Ver. 2.00u" ou "Ver. 2.00e" doit s'afficher.**
   - Si un autre numéro de logiciel s'affiche ou si l'appareil ne fonctionne pas correctement renouveler la procédure d'installation.
   - Cette mise à jour est compatible uniquement avec des versions de logiciel se terminant par la lettre "u" ou "e." Elle ne fonctionne pas avec d'autres lettres.

4. **Appuyer au centre du contrôleur pour fermer la fenêtre.**

ADOBE ACROBAT READER

La version la plus récente de ce logiciel peut être également téléchargée à partir du site internet Adobe : http://www.adobe.com

INSTALLATION

1. **Engager le CD-Rom de mise à jour du logiciel DiMAGE 7 dans le lecteur de CD-ROM du micro-ordinateur puis cliquer sur son icône pour l'ouvrir.**
2. **Ouvrir le dossier appelé "Acroread", puis le dossier de la langue appropriée.**
3. **Double-cliquer sur le fichier ".exe" (Windows) ou sur le fichier "Installer" (Macintosh).**
4. **Suivre les instructions indiquées pour l'installation.**
   - Se référer à l'Aide intégrée pour l'utilisation de Acrobat Reader.

MODE D'EMPLOI

1. **Engager le CD-Rom de mise à jour du logiciel DiMAGE 7 dans le lecteur de CD-ROM du micro-ordinateur puis cliquer sur son icône pour l'ouvrir.**
2. **Ouvrir le dossier appelé "Manual", puis le dossier de la langue appropriée.**
3. **Double-cliquer sur le fichier PDF qui est à l'intérieur.**

MISE À JOUR DE L'UTILITAIRE IMAGE VIEWER

L'ancienne version de l'utilitaire DiMAGE Image Viewer doit être déjà installée avant de procéder à la mise à jour.

1. **Engager le CD-Rom de Software DiMAGE (Version 1.2) dans le lecteur de CD-ROM du micro-ordinateur. Cliquer sur son icône pour l'ouvrir.**
2. **Ouvrir le dossier appelé "Utilitaire" puis le dossier de la langue appropriée.**
3. **Double-cliquer sur le fichier ".exe" (Windows) ou sur le fichier "Installer" (Macintosh).**
4. **Suivre les instructions indiquées pour l'installation.**

Español

Gracias por adquirir este producto Minolta. Este manual contiene información sobre cómo instalar la actualización del software DiMAGE 7. Para actualizar la cámara son necesarios una tarjeta CompactFlash y un ordenador personal.

El manual de instrucciones para la actualización de la cámara se proporciona en un archivo PDF en un CD-ROM. Es necesario el programa Adobe Acrobat Reader para leer dicho archivo; se incluye una copia en el CD-ROM.

Las imágenes capturadas con una cámara actualizada no se pueden abrir utilizando versiones anteriores de la Utilidad 1.11 o anteriores de DiMAGE Image Viewer. Consulte este manual para actualizarlo.

La memoria de la cámara y todas sus configuraciones se resetean cuando se instala el software de actualización.

ACUERDO DE LICENCIA DE ACTUALIZACIÓN DEL SOFTWARE

CONCESIÓN DE LA LICENCIA
La Corporación Minolta ("Minolta") le concede licencia de utilización de una o más copias del software, específicamente con el propósito de copiar el Firmware en una cámara, con el fin de actualizar la cámara, estando sujeto a las restricciones de licencia fijadas a continuación.
Podrá copiar el software si lo necesita para actualizar una o más cámaras de su propiedad, siempre que el software se utilice únicamente con cámaras Minolta. También podrá realizar una copia de seguridad o backup del software. No podrá distribuir el software a terceros, independientemente de que posean o no cámaras.
DERECHOS DE AUTOR
El software es propiedad de Minolta y sus Licenciatarios, y está protegido por las leyes de derechos de autor y tratados internacionales. No podrá copiar el software más que del modo establecido en esta licencia. No podrá invertir la ingeniería, desmontar o desarmar el software.
CONDICIONES
Esta licencia es efectiva hasta su terminación. Podrá finalizarla en cualquier momento, destruyendo el software y cualquier copia realizada. También se terminará si no cumpliera con los términos o condiciones de este Acuerdo. Implica conformidad en que para la terminación se destruirá el software junto con cualquier copia realizada.
GARANTÍA LIMITADA
Si ejecuta y utiliza el software durante el período de la garantía original de su cámara, evidenciada por el recibo de compra de su cámara, Minolta garantizará que el software funcionará sustancialmente de acuerdo con los materiales impresos que le acompañan, durante el período restante de la garantía original de su cámara. Si ejecuta y utiliza el software después de haber concluido el período original de garantía de su cámara, aceptará el software "COMO ESTÁ" sin ninguna garantía expresa.
Minolta no garantiza que las funciones contenidas en el software cumplan sus necesidades, o que la operación del software sea ininterrumpida o libre de errores. Usted asume responsabilidad por el funcionamiento del software para alcanzar los resultados deseados y en la instalación, uso y resultados obtenidos del software.
Sujeto a cualquier legislación aplicable que prohiba las siguientes exclusiones, MINOLTA NO PROPORCIONA OTRAS GARANTÍAS DE NINGÚN TIPO, TANTO EXPLÍCITAS COMO IMPLÍCITAS, INCLUYENDO LAS GARANTÍAS IMPLÍCITAS DE COMERCIO Y CONVENIENCIA DE UN PROPÓSITO EN PARTICULAR. Algunos estados y países no permiten la exclusión de garantías implícitas, o tienen una legislación que impone ciertas garantías estatutarias que no se pueden excluir, de forma que la exclusión arriba mencionada no será efectiva. Esta garantía le proporciona derechos legales específicos y puede también tener otros derechos.
LIMITACIONES DE LA OBLIGACIÓN
Sujeta a cualquier legislación pertinente que prohiba las siguientes limitaciones, la responsabilidad entera de Minolta y su obligación exclusiva será la sustitución del software que no cumpla con la "Garantía Limitada" de Minolta, siempre que se notifique a Minolta o a su proveedor dentro del período de la garantía original de la cámara y se posea una copia del recibo de compra de la cámara. Esta obligación no aplica si el fallo del software es el resultado del mal uso, abuso u omisión en el cumplimiento de las instrucciones de funcionamiento adjuntas a los materiales escritos, o si ejecuta y utiliza el software después de caducar el plazo de la garantía original de su cámara.
EN NINGÚN CASO MINOLTA, SUS PROVEEDORES, LICENCIATARIOS O CONCESIONARIOS, SERÁN RESPONSABLES ANTE USTED DE CUALQUIER DAÑO FORTUITO O CONSECUENCIAL, INCLUYENDO LA PÉRDIDA DE BENEFICIOS, AHORROS U OTROS DAÑOS DERIVADOS DE LA UTILIZACIÓN O INCAPACIDAD DE UTILIZAR EL SOFTWARE, INCLUSO AUNQUE SE ADVIERTE DE LA POSIBILIDAD DE QUE OCURRAN TALES DAÑOS. En algunos estados y países no se permite la limitación o exclusión de responsabilidad por daños fortuitos o consecuenciales, o tienen una legislación que restringe la limitación o exclusión de responsabilidad, por lo que no tome en cuenta la limitación arriba mencionada.
GENERAL
Si el software lo adquirió en Estados Unidos, este Acuerdo está regido por las leyes del Estado de Nueva York, independientemente de los conflictos con las regulaciones de leyes. Si lo adquirió fuera de Estados Unidos, este Acuerdo estará gobernado por las leyes del país en el que fue obtenido.

DERECHOS RESTRINGIDOS DEL GOBIERNO DE EE.UU.
El software y la documentación se proporcionan con DERECHOS RESTRINGIDOS. Su uso, realización de duplicados o revelación del contenido por el Gobierno, está sujeto a restricciones como se establece en la subdivisión (b)(3)(ii) de la cláusula de Los Derechos con los Datos Técnicos y Software de Ordenador 252.227-7013. El contratista / fabricante es la Corporación Minolta, 101 Williams Drive Ramsey, New Jersey 07446 - EE.UU.

PROVISIONES DE LA UNIÓN EUROPEA
Si se utiliza este software en un país de la Unión Europea, nada de lo contenido en este Acuerdo deberá interpretarse como restricción de cualquier derecho amparado bajo la Directiva de Software de la Comunidad Europea (91/250/EEC).

ACTUALIZACIÓN DE LA CÁMARA

PREPARACIÓN DE LA TARJETA COMPACTFLASH

Se deben copiar dos archivos del CD-ROM actualizado en la tarjeta CompactFlash (CF) de la cámara. Antes de actualizar la cámara, lea la sección de transferencia de datos del manual de instrucciones de DiMAGE 7 para conectar la cámara a un ordenador.

- Prepare una tarjeta CF de 4 MB o más, formateándola con la cámara.
- Empleando el cable USB, conecte la cámara con una tarjeta CF dentro, a su ordenador. Si la cámara no es compatible con el sistema del ordenador, podrá utilizar en su lugar un drive de tarjeta CF conectado con su ordenador.

1. **Inserte el CD-ROM con la actualización del software DiMAGE 7 en su unidad correspondiente del ordenador. Haga click en el icono para abrirlo.**
2. **Abra la carpeta denominada "Actualizador".**
3. **La carpeta de "North America" contiene la actualización para los clientes de Norteamérica, y la carpeta de "All Other Regions" contiene la actualización para clientes de otros países del mundo. Las carpetas contienen dos archivos: dsc.app y ram.bin.**
4. **Copie ambos archivos en la tarjeta CF.**
5. **Confirme que los otros dos archivos se han copiado en la tarjeta CompactFlash, utilizando el ordenador.**
6. **Desconecte la cámara del ordenador o quite la tarjeta CF de su unidad.**

ACTUALIZACIÓN DE LA CÁMARA

Cuando realice la actualización del software, utilice un juego de pilas Ni-MH (hidrógeno de níquel) completamente recargado, o el adaptador AC, AC-1L o AC-2L (se vende por separado). Cuando utilice el adaptador AC, asegúrese de no desconectar la cámara inadvertidamente durante el procedimiento de actualización del software, porque la DiMAGE 7 podría dañarse de forma permanente.

1. **Con la cámara apagada, inserte la tarjeta CF preparada.**

2. **Mientras sujeta el disparador, ponga el sintonizador de modo en la posición de modo grabación. La lámpara de acceso deberá brillar.**
   - Cuando brilla la lámpara de acceso, se puede liberar el disparador. La lámpara de acceso indica que el software se está actualizando. Este proceso dura unos dos minutos.

3. **Cuando la lámpara de acceso se apaga, el procedimiento de actualización ha finalizado. Apague la cámara. Quite la tarjeta CF y todas las fuentes de energía; retire las pilas y desenchufe el adaptador AC.**
   - Si la actualización no se ha realizado correctamente, o ha tenido lugar un error durante el proceso de actualización, apague la cámara y repita el procedimiento desde el paso Nº 1 descrito arriba.

COMPROBACIÓN DE LA VERSIÓN DEL SOFTWARE

Tras actualizar la cámara, compruebe que el software de la cámara se ha actualizado correctamente.

1. **Ponga el sintonizador de modo de la cámara en la posición de CONFIGURAR (SET UP).**
2. **Presione el botón de programa objeto digital. Se abrirá una ventana para indicar la versión del software.**
3. **Compruebe el número que aparece en el monitor LCD. Será "Ver. 2.00u" o "Ver. 2.00e".**
   - Si apareciera cualquier otro número de versión o la cámara no funcionara correctamente, repita el procedimiento de instalación.
   - Esta actualización de software solo se puede utilizar en versiones que terminen con la letra "u" o "e." La actualización no funcionará con software que finalice con cualquier otra letra.

4. **Presione el centro del controlador para cerrar la ventana.**

ADOBE ACROBAT READER

La última versión de este software también se puede descargar de la página Web de Adobe Systems: http://www.adobe.com.

INSTALACIÓN

1. **Inserte el CD-ROM con el software de actualización de DiMAGE 7 en su unidad correspondiente en el ordenador. Haga click en el icono para abrirlo.**
2. **Abra la carpeta denominada "Acroread" y luego la carpeta del idioma correspondiente.**
3. **Haga doble click en el archivo .exe (Windows) o dentro del archivo Instalador (Macintosh).**
4. **Siga las instrucciones de instalación.**
   - Consulte el apartado de Ayuda del software para utilizar el Adobe Acrobat Reader.

MANUAL DE INSTRUCCIONES

1. **Inserte el CD-ROM con el software de actualización de DiMAGE 7 en su unidad correspondiente del ordenador. Haga click en el icono para abrirlo.**
2. **Abra la carpeta denominada "Manual" y luego la carpeta del idioma correspondiente.**
3. **Haga doble click dentro del archivo PDF.**

ACTUALIZACIÓN DE LA UTILIDAD DIMAGE IMAGE VIEWER

La versión antigua de la Utilidad DiMAGE Image Viewer debe estar instalada antes de realizar la actualización.

1. **Inserte el CD-ROM con el software de DiMAGE (Versión 1.2) en su unidad correspondiente del ordenador. Haga click en el icono para abrirlo.**
2. **Abra la carpeta denominada "Utilidad" y luego la carpeta del idioma correspondiente.**
3. **Haga doble click en el archivo .exe (Windows) o dentro del archivo Instalador (Macintosh).**
4. **Siga las instrucciones de instalación.**

DiMAGE 7 アップグレードソフトウエア

補足事項

Windows XPをお使いの場合

- アップグレードソフトウエア内の2つのファイル（dsc.app, ram.bin）を、直接CD-ROMからCFカードにコピーするのではなく、いったんデスクトップ上などハードディスクにコピーした後、パソコンからCFカードにコピーしてください。直接コピーしてもアップグレードは行われません。

アップグレード後の注意

- アップグレード後に再生モードにすると、「画像がありません」というメッセージが現れ、アップグレード前に撮影した画像は表示されません。これはDiMAGE 7のフォルダの標準設定が「100MLT03」なのに対し、アップグレード後のDiMAGE 7は「101MLT14」になっているからです（最初の3桁はフォルダの通し番号）。アップグレード後にアップグレード前の画像を再生する場合は、DiMAGE 7 使用説明書 P.154をご参照の上、「100MLT03」を選択してください。
- ワイドフォーカスエリアにてオートフォーカスを行なう際、高速化のため、オートフォーカス中に画面（ライブビュー）が一瞬停止します。

CF型PHSについて

PHSを利用した通信カードでは、標準規格であるPIAFS方式のアクセスポイントに対応していますが、移動通信事業者が提供するPTE（プロトコル変換装置）経由の通信サービスまたはパケット通信には対応しておりません。

- P-in m@sterは64k PIAFS方式（32k PIAFS方式を含む）に対応していますが、携帯電話／DoPaによる9600bps通信やパケット通信には対応しておりません。
- AirH" Card petitは64k PIAFS方式（32k PIAFS方式を含む）に対応していますが、パケット方式やフレックスチェンジ方式には対応しておりません。
- P-in Memoryは通信機能に対応していますが、16MBの内蔵メモリを使用することはできません。

ミノルタ株式会社

9229-6766-23 P-A208